

長崎警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和5年7月28日(金) 13時30分～15時25分
場 所	長崎警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 林田会長 新屋委員 唐島委員 近藤委員 岳野委員 平田委員 松尾委員 松尾委員 三田村委員 若杉委員</p> <p>2 警察署 平戸署長 金子副署長 朝長刑事生活安全官 山口警務課長 渡辺生活安全課長 蒲川交通課長 江原警備課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「広報活動の推進」について 長崎ヴェルカの選手らと詐欺被害防止や安全横断「手のひら運動」を呼び掛ける写真を Twitter で発信した。</p> <p>(2) 「若い世代への教育活動の推進」について ア 学生及び保護者を対象に SNS 講話を実施した。 イ 児童を対象に防犯講話を実施した。 ウ 専門学校生を対象に防犯講話を実施した。</p> <p>(3) 「長崎駅周辺における道路環境整備の推進」について 関係機関と協働して安全で分かりやすい交通環境の整備を推進した。</p> <p>2 令和5年4月から6月までの業務推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 市民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ア 高齢者を対象とした防犯講話の実施 イ 犯罪なく3ば運動モデル事業所への指定書の交付 ウ 暴力事案対応訓練の実施 エ 高齢者に対する声掛け見守り模擬訓練への参加 オ 犯人検挙功労者に対する署長感謝状の贈呈</p> <p>(2) 事件検挙の推進 ア 生活安全課関係 長崎県迷惑行為等防止条例違反事件の検挙状況 イ 刑事第一課関係 (ア) 窃盗事件の検挙状況 (イ) 凶悪・粗暴・性犯罪等事件の検挙状況 ウ 刑事第二課関係 (ア) 知能犯事件関係の検挙状況 (イ) 組織犯罪対策事件関係の検挙状況</p> <p>(3) ニセ電話詐欺対策の推進 (被害防止・検挙)</p>

<p>会議の状況</p>	<p>ア 被害防止対策  (ア) 年金支給日被害防止キャンペーンの実施  (イ) 自動通話録音（警告）機（通称「撃退機」）の設置促進  (ウ) 被害防止功労者に対する署長感謝状の贈呈</p> <p>イ 検挙の推進  (ア) ニセ電話詐欺事件の検挙状況  (イ) ニセ電話詐欺助長犯罪事件の検挙状況</p> <p>(4) 総合的な交通事故抑止対策の推進  ア 歩行者の交通事故抑止対策  イ 高齢者の交通事故抑止対策  ウ 街頭活動の強化</p> <p>(5) G7長崎保健大臣会合に伴う警備諸対策の推進  ア 事前対策の推進  イ 警備訓練の実施  ウ 広報の推進  エ 警備本部の設置</p> <p>(6) 梅雨期に伴う災害警備諸対策の推進  ア 関係機関との連携  イ 災害危険箇所現地調査の実施  ウ 災害用装備資機材操法訓練の実施  エ 災害広報活動の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について  署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 少年の非行防止活動の推進  (2) 精霊流し等各種イベントにおける雑踏事故の防止  (3) 事件検挙の推進  (4) ニセ電話詐欺対策の推進（被害防止・検挙）  (5) 総合的な交通事故抑止対策の推進  (6) 台風期における災害警備諸対策の推進  (7) 働き方改革の推進</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 高齢者宅を中心とした地域巡回連絡の強化  地域の高齢者世帯の巡回連絡を強化し、高齢者の不安払拭に努めてもらいたい。</p> <p>2 少年の非行防止対策の推進  特に SNS 対策や補導活動を充実させてもらいたい。</p>